

使用上の注意改訂のお知らせ

鎮痛・抗炎症・解熱剤

プラノプロフェンカプセル 75mg「日医工」

製造販売元 日医工株式会社
富山市総曲輪1丁目6番21

この度、上記製品につきまして「使用上の注意」の一部を改訂（下線部分）いたしましたので、お知らせ申し上げます。

なお、改訂添付文書を封入した製品がお手元に届くまでには若干の日数が必要ですので、今後のご使用に際しましては下記内容をご高覧くださいようお願い申し上げます。

<改訂内容> (_____ : 自主改訂)

改 訂 後			現 行		
3. 相互作用 併用注意（併用に注意すること）			3. 相互作用 併用注意（併用に注意すること）		
薬剤名等 (現行どおり)	臨床症状・措置方法 (現行どおり)	機序・危険因子 (現行どおり)	薬剤名等 (略)	臨床症状・措置方法 (略)	機序・危険因子 (略)
ニューキノロン系抗菌剤	痙攣を起こすおそれがある。	ニューキノロン系抗菌剤の中枢神経における GABA 受容体への結合阻害が併用により増強されることが、痙攣発現機序の一つと考えられている。	ニューキノロン系抗菌剤	痙攣を起こすおそれがある。	ニューキノロン系抗菌剤の中枢神経における GABA 受容体への結合阻害が併用により増強されることが、痙攣発現機序の一つと考えられている。
<u>イグラチモド</u>	<u>胃腸障害の発現率が増加するおそれがあるので、特に消化性潰瘍があらわれた場合には本剤の投与を中止し、適切な処置を行うこと（「副作用」の項参照）。</u>	<u>両剤ともにプロスタグランジン生合成阻害作用を有する。</u>			

* 改訂内容につきましては DSU No.216 に掲載の予定です。

<改訂理由>

- ・イグラチモド製剤（ケアラム、コルベット）において非ステロイド性消炎鎮痛剤が「併用注意」とされていることから、「相互作用」の「併用注意」の項にイグラチモドを追記いたしました。

なお、改訂後の添付文書は日医工ホームページ

http://www.nichiiko.co.jp/medicine/medicine_m_seihin.html

及び医薬品医療機器情報提供ホームページ <http://www.info.pmda.go.jp/> に掲載致します。

